

各支部長・団体の長 様

青森県剣道連盟
会長 増田 知幸
(公印省略)

全日本高齢者武道大会の実施について

件名については、毎年、日本武道館で開催される「全日本高齢者武道大会」の開催についてお知らせします。なお、この大会は全日本高齢剣友会の会員でなければ参加出来ませんので、あわせて会員になるための手続き等を下記のとおり連絡します。

別紙申込み書に記載された内容を県剣道連盟（理事長）が全日本高齢剣友会の事務局へ送り、全日本高齢者事務局から希望者に直接連絡して頂きます。**（申込み期限 3月3日）**

現在、青森県に会員は15名、窓口責任者は工藤一夫範士です。全日本剣道連盟では、この大会を後援大会として位置づけていますが、年々盛況な大会であります。会員が増えれば、岩立範士の錬成会・講習会を企画していきます。

記

1 会員手続き等（別添資料参照）

- (1) 全日本高齢者大会は、一般財団法人 全国老人福祉助成会と全日本高齢剣友会が共同主催となって運営されている。
全日本高齢剣友会の会長は全日本剣道連盟副会長の岩立三郎範士です。
- (2) 会員になるには毎年4千円振り込みします。
- (3) 大会に出場するためには会員として登録されていることが条件です。
- (4) 個人戦は2千円、団体戦は5千円（弁当、記念品付き）
- (5) そのほか任意ですが全日本高齢者剣友会徽章を2千円で斡旋しています。

2 試合（別添資料参照）

- (1) 日時・場所 令和4年6月6日（月）日本武道館（全剣連の日程に掲載）
- (2) 受付 午前8時～9時
- (3) 団体戦 男子5人・女子3人、トーナメント方式
個人戦 予選はリーグ戦、組の勝組による決勝トーナメント方式

※	組別	男子
	85歳以上	（寿A）
	80歳～84歳	（寿B）
	75歳～79歳	（特組）
	70歳～74歳	（A組）
	65歳～69歳	（B組）
	55歳～64歳	（C組）
※	女子	
	55歳以上	

3 申込み先 **（3月3日（木）まで）**

青森市古川3丁目17-4 理事長 藤田幹彦 080-1831-7200
FAX017-723-5622

メールアドレス choko1953@outlook.jp

2022年2月吉日

会 長 殿

全日本高齢剣友会
会長 岩立 三郎

会員の勧誘について(お願い)

謹啓

時下、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、新年度の業務を開始したところでありますが、現在全日本高齢剣友会備え付け名簿には剣道 971 名、銃剣道 56 名の会員の方が登録されておりますが、歩留まりとなっております。

このところ入会する方は少なく、健康等の理由から退会を申し出る会員の方が増えておる状況にあり、今後の会の運営が懸念されます。

今後とも皆様方のお力をお借りし、一人でも多くの方に入会していただき共に生き甲斐を求めていきたいと思っておりますので、どうかご理解、ご協力をお願い申し上げます。

節分も過ぎ暦の上では春、と季節のうつろいには見通しがつきますが、先の分からぬコロナの広がり、どうかお身体を大事にお過ごしください。
まずは会員勧誘のお願いのみにて失礼いたします。

謹白

全日本高齢剣友会申込書一覧

NO	名前	生年月日	現在の 年齢	〒番号・住所	電話番号
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

剣道、銃剣道試合要領

1. 共通事項

- (1) 剣道、銃剣道の出場選手の年齢基準は、大会当日とします。
- (2) 団体戦に出場する選手は、個人として年会費を納めている必要があります。
- (3) 団体戦申し込み
男子剣道チームは 5,000 円、女子剣道チームは、3,000 円、銃剣道チームは 3,000 円を納入し、申し込んでください。

2. 剣道試合

(1) 団体戦

ア. チーム編成

男子は 5 人、女子は 3 人とします。

対戦順位は年齢別になっていますので、団体戦申込書に基づいて選手編成を行い、申し込んでください。

イ. 試合は、トーナメント方式とします。

(2) 個人戦

ア. 試合は組別予選リーグ、組の勝者による決勝トーナメント方式とします。

イ. 組別

(ア) 男子

寿 A 組:85 歳以上、寿 B 組:80 歳～84 歳、特組:75 歳～79 歳

A 組:70 歳～74 歳、B 組:65 歳～69 歳、C 組:55 歳～64 歳

(イ)女子 55 歳以上(試合は、参加状況により勘案することとします。)

3. 銃剣道試合

(1) 団体戦

ア. チーム編成

1 チーム 3 人とします。

対戦順位は年齢別になっていますので、団体戦申込書に基づいて選手編成を行い、申し込んでください。

イ. 試合は、トーナメント方式とします。

(3) 個人戦

ア. 50 歳以上(試合は、参加状況により勘案することとします。)

イ. 基本競技は、トーナメント方式とします。

大会参加者各位

全日本高齢剣友会

第 44 回全日本高齢者武道大会連絡事項及び新型コロナウイルス感染症対策

1.期日 令和年 6 月 6 日(月) 午前 9 時 00 分開会式

2.会場 日本武道館

3.参加申し込み

同封の払込取扱票に必要事項を記載して申し込んでください。試合組分けの基となるので生年月日、年齢は必ず正確に記載してください。

※大会に参加しない会員の方は、同じ払込取扱票に基づいて年会費を納入してください。

いずれも、払込取扱票で確認します。

4.参加者

(1)参加者は、各自十分な健康管理に留意し、本大会に参加する。

(2)新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、全日本剣道連盟のガイドラインを遵守する。

(全剣連ホームページ参照)

(3)参加者は、常時必ずマスクを着用する。

5.受付

(1) 時間 午前 8 時 00 分～9 時 00 分

(2) 受付

ア. 大会当日、発熱や風邪のような症状がある場合は参加できません。

イ. 見学者、付き添いは入場をお断りします。

ウ. 会場入り口では、各々 2 メートル以上感覚をとって並んでください。

エ. 受付で体温測定を行い、あらかじめ配布した「確認票」を提出願います。

オ. 体温測定の結果 37.5 度以上ある方は入場できません。

※ 受付時に、大会案内、記念品等を受け取ってください。大会案内の 1 ページ右上に昼食引換券が印刷してありますので、切り取り線から切り取り昼食時に弁当と引き換えてください。

(3) 待機等場所

ア. 待機場所は 1 階観覧席とします。手すりに都道府県名の名札が掲出してあるので、該当所属の席で着替え、待機、昼食等をする。他の所属県席に行ったりしないでください。

イ. 隣同士 1 席以上間隔を空けて着席してください。

ウ. 女子の方は、更衣室で密接状態にならないよう交代で使用する等注意してください。

(4) 会場内

ア 受付、トイレ等にアルコール消毒液が準備されているので、各自消毒してください。

イ. 会場内では人と人の距離を最低でも1メートル以上保つようにしてください。

6. 開会式

開会式参列者は団体戦の出場選手のみとします。他の参加者は所定の場所で待機する。

7. 試合

(1) 剣道、銃剣道試合出場者は面マスク、シールドを着用する。

(1) 各試合場は、出場選手のみとし、他の者の試合場外での観戦、応援等を禁止します。次の試合に出場するチーム、出場者は、会場内で待機する。

悠々



発行所 一般財団法人
全国老人福祉助成会
〒105-0004 東京都港区新橋2-8-14
山田ビル 7F
TEL 03-3591-6027
FAX 03-3591-6037
発行人 成元善一
編集人 有馬正孝

謹んで新年の
ご挨拶を
申し上げます



皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は高齢剣友会の運営に格別なご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年相談役の加藤浩二先生が武道功労章を、五名の会員の剣道有効賞を、それぞれ授与、受章（賞）されました。また九名の会員の米寿を迎えられました。誠にめでたいことであり心からお祝い申し上げます。昨年一年、会員皆様はコロナ対策に真摯に取り組んでいただいたお陰で会員の感染は聞き及んでおりません。稽古もままならぬ中、「これを自分の剣道に見直す好機」とらえ、一人稽古に励んでいます。等の人強く明るい、そして心が和む便りもいただきました。

緊急事態宣言解除後の十月十六、十七日にかけて北海道高齢剣友会による剣道大会が無事終了いたしました。十一月二十日山形県高齢剣友会による次世代への剣道の伝承をすべく少年に特化した薬活動・剣道講習会を開催しました。高齢剣友会と少年が一堂に会し、日本剣道形木刀による剣道基本稽古法、指導稽古等を行いました。こういった少年との交流活動は既に実施している高齢剣友会があり、更に水平展開されることを期待しています。咽喉過ぎれば熱さを忘れると申しますが、どうか引き続きコロナ対策を怠ることなく自分の年齢、体調を十分自覚し、それに見合った負荷をかけて本来の稽古、そして日常生活を取り戻していただければと

願っております。さて、今年は六月六日（月）第四十四回全日本高齢者武道大会を日本武道館において開催する予定です。二年このかた開催できませんでしたが、今年は無事開催できることを皆様とともに祈っております。私事で恐縮ですが、剣道功労賞受賞につきましては偏に剣友の皆様のご支援ご厚情の賜であります。ありがとうございます。皆様のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。令和四年 元旦

全日本高齢剣友会
会長 岩立三郎

謹賀新年



皆様におかれましては佳き新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は財団運営に格別のご指導ご援助を賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症が日本経済及び国民の社会生活においても多大なる影響を及ぼしております。この感染症が一日も早く終息して国民一人一人が安心して生活できる事を切に願う次第であります。さて、弊財団は昭和五十二年設立以来、高齢者の生きがい対策における多様な事業を展開して参りました。日本全国から多くの高齢剣士が一堂に会する全日本高齢者武道大

会、首都圏を中心としたゴルフ愛好家が集う秋のシニアフレンドリーゴルフ大会と毎年盛会に開催できましたのはひとえに皆様方のご支援ご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。そうした大会も新型コロナウイルスの状況を鑑みて、中止を余儀なくされました。今年も見通しが立たないところではあります。が本年六月六日に「第四十四回全日本高齢者武道大会」秋には「第十六回シニアフレンドリーゴルフ大会」を予定しておりますので、くれぐれも健康に留意され元気なお姿の皆様方と大会でお会いできます事を祈念しております。

本年も弊財団は既存事業を基軸にした高齢者の生きがい対策に尽力して参る所存でございますので何とぞ変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。皆様の益々のご健勝を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。令和四年 元旦

一般財団法人
全国老人福祉助成会
理事長 成元善一

令和四年度 各地方大会(予定)

1月9日(日)	新年合同研修会(神奈川県)..... 従来の合同稽古会・新年会
2月5日(土)	東日本高齢剣合同稽古会(茨城県)..... 名称変更
4月	第8回四国高齢者剣道交流会(愛媛県)..... 従来の創立記念大会
5月21日(土)~22日(日)	鳴子温泉神社奉納第29回関東・東北高齢者剣道大会
6月6日(月)	第44回全日本高齢者武道大会(日本武道館)
9月3日(土)~4日(日)	第16回相楽杯高齢者交流剣道大会(福島県)..... 名称変更
10月5日(水)~7日(金)	第14回いいやま稽古会
15日(土)~16日(日)	第40回北海道高齢剣友会剣道大会(北海道)
16日(日)	第39回三重県高齢剣友会剣道大会(三重県)
22日(土)~23日(日)	第6回山形紅花杯争奪高齢者剣道錬成大会(山形県)
11月17日(木)	第16回群馬県高齢剣友会剣道大会(群馬県)
	第19回神奈川県高齢者剣友会剣道大会(神奈川県)

◎連絡・問合せ 全日本高齢剣友会

東京都港区新橋2-8-14 山田ビル7階

TEL 03-3580-4606 FAX 03-3591-6037

<p>令和四年一月十六日 おかけ様で 九十九歳(白寿)を迎えました 感謝申し上げます</p> <p>全日本高齢剣友会名誉会長 剣道範士八段 高崎 慶男</p> <p>〒202-0034 茨城県取手市戸頭 TEL 0297-781-781 FAX 0297-781-785</p>		<p>全日本高齢剣友会会長 (一財)全日本剣道連盟副会長 尚美学園大学剣道部師範 松風館道場館長 岩立 三郎</p> <p>自 宅 〒270-2213 松戸市五香四十一-十七 TEL 0476-781-115 FAX 0476-781-115 松風館道場 〒270-0034 松戸市新松戸一丁四十八 TEL 0476-344-1300 FAX 0476-344-1300</p> <p>全日本高齢剣友会副会長 愛知県統剣道連盟副会長 春日井市統剣道連盟会長 寺田 信二</p> <p>銃剣道範士八段 短剣道範士八段</p> <p>TEL 090-11295-1303 FAX 090-11295-1303</p>		<p>ウイングクラウン印カッパ・パッチ 貴金属・鍍金・特殊鍍金加工業 平本親功株式会社</p> <p>代表取締役社長 平本 叡正</p> <p>本社・工場 〒173-0024 板橋区大山金井町五十六-五 TEL 03-3397-7100 FAX 03-3397-7105 (代)</p>	
<p>祝日には国旗を揚げましょう</p> <p>日本の国旗「日の丸」の起源は、神話・伝説につながるほど古いといわれています。別名「日章旗」とも呼ばれています。その由来は太陽をかたどった旗であることが定かですが、定かではないようです。聖徳太子が、我が国を「日出づる処」と記したところより始まり、「日本」という国号が定着するにつれて、時代を経て「日の丸」が日本国民に愛好されていったという考えが、自然と興われます。</p> <p>中世には武士のシンボルとして、日の丸を旗印にする武將が相次ぎました。また、江戸時代には朱印船等の公的な船には、日の丸が掲揚されるようになりました。</p> <p>戦後の昭和天皇、戦艦の乗組員になった日米和親条約が結ばれた安政元年(1854年)に艦を代表する旗として日の丸が使用されました。国旗として正式に對外的に使われた最初と云われています。明治3年(1870年)に太政官布告という政府の通達で、日の丸は正式に国旗の役割を果たすようになりました。</p> <p>国旗の周りで使われたのは、「元日に国旗を掲げてお祝いしたい」との趣意のお伺いにより明治5年(1872年)に政府が許可を出したのがはじめてと云われています。その後、日の丸は日本の国旗として親しまれ、広く国民すべてのものになっていきました。</p> <p>平成11年(1999年)8月13日に施行された「国旗及び国歌に関する法律」によって日の丸は国旗として法制化されました。</p> <p>福井県剣道連盟顧問 土谷 靖彦</p>		<p>全日本高齢剣友会顧問 全日本官公庁剣道連盟副会長 厚生労働省剣友会会長 小俣 明二</p> <p>〒192-0916 八王子市みなみ野二一六-二 TEL 091-0421-6361 FAX 091-0421-6361</p>		<p>全日本高齢剣友会副会長 一般財団法人奈良県剣道連盟監事 教士八段 千葉 十一</p> <p>〒619-0243 京都府相楽郡精華町 TEL 0774-941-473 FAX 0774-941-473</p>	
<p>全日本高齢剣友会副会長 三重県高齢剣友会副会長 寶 幸夫</p> <p>寶労働安全管理事務所 三重県鈴鹿市江島台一十九-十 TEL 059-386-1574 FAX 059-386-1574</p>		<p>全日本高齢剣友会副会長 三重県高齢剣友会副会長 山田 義雄</p> <p>新潟県燕市分小学校町二一六-四 TEL 0256-131-0957 FAX 0256-131-0957</p>		<p>全日本高齢剣友会副会長 北海道高齢剣友会顧問 社会福祉法人遊子社理事長 田中 満朗</p> <p>北海道北見市端野町二区一四八四-三 TEL 0157-561-318 FAX 0157-561-318</p>	
<p>全日本高齢剣友会副会長 新潟県剣道連盟顧問 新潟市剣道連盟顧問 剣道教士八段・居合道教士 佐藤 伸</p> <p>〒950-0025 新潟市東区藤見町一三六-四 TEL 025-1174-4571 FAX 025-1174-4571</p>		<p>全日本高齢剣友会副会長 山形県剣道連盟名誉会長 山形県高齢剣友会会長 板垣 隆</p> <p>〒990-2321 山形市桜田西四一十二-九 TEL 023-362-4482 FAX 023-362-4482</p>		<p>全日本高齢剣友会副会長 三重県高齢剣友会副会長 関根 剛</p> <p>埼玉県南埼玉郡宮代町宮代一〇九-一 TEL 048-013-4113 FAX 048-013-4113</p>	

全日本高齡剣友会顧問
三鷹市剣道連盟顧問
長野県高齡剣友会顧問
全日本高齡剣友会副会長
〔財〕長野県剣道連盟参与
全日本高齡剣友会顧問
長野県高齡剣友会顧問

大塚 太平洋

千380-0844 長野市諏訪町五〇三
TEL.〇二六-一三七七八九三七
全日本高齡剣友会理事
岩手県高齡剣友会会長
剣道教士七段

渡邊 智昭

千027-0051 岩手県宮古市南町十一
TEL.〇一九三-六三三五一八五
香川県高齡者剣道「有志の会」
会長

小田 俊夫

千761-0322 高松市前田東町一九三一二
TEL.〇八七-八四七六七八九
全日本高齡剣友会理事
兵庫県高齡剣友会会長
教士七段

伊澤 章

千664-0028 伊丹市西野七三一一
レックスマンションB一八一六
TEL.〇七七-七三三〇六三三
全日本高齡剣友会理事
名古屋市剣道連盟参与
教士七段

上北 鞆也

千462-0847 名古屋北区金城
TEL.〇九〇-八三三七一七三三
青森県高齡剣友会代表
全日本高齡剣友会理事
有限会社ラウゲイル代表取締役
剣道範士八段

工藤 一夫

自宅道場
千039-1546 青森県下田五戸町字ノ沢一七
五戸修心館 工藤道場
TEL.〇一七八-六二一五三八五

橋本 保治

千181-0005 三鷹市中原四一〇一七
TEL.〇四二-二四六四三三九
全日本高齡剣友会常務理事
茨城県剣道連盟相談役
日立地区剣道連盟顧問
駒工剣道友の会会長
教士八段

平子 允秀

千317-0061 茨城県日立市東町二二二一
TEL.〇一四-二二二二八八
全日本高齡剣友会副会長
神奈川県剣道連盟副会長
征道館岩尾道場館長
教士八段

岩尾 征夫

千406-1381 三鷹市杉久保南一九三
TEL.〇四六-一三八一五二六三
全日本高齡剣友会
常務理事

南 孝朋

千271-0034 千葉県柏市樺心三一六
TEL.〇四一-七四一九八六六
全日本高齡剣友会常務理事
山形県高齡剣友会理事
教士八段

佐藤 和義

千232-0072 神奈川県横浜市南区水戸東一九九
TEL.〇九〇-五五四七一九九九
全日本高齡剣友会常務理事
神奈川県高齡者剣友会副会長
剣道範士八段

高橋 貞次

日本高齡剣友会常務理事
東京都多摩区稲佐剣道連盟副会長兼理事長
全日本学生銃剣道連盟顧問
範士八段
東京都武蔵野市山手町二〇〇一
TEL.〇四二-五六〇一六八三

北海道高齡剣友会

名誉会長 大西 三郎(旭川市)
会長 渡辺 紀男(札幌市)
副会長 名手 最石(狩市)
副会長 市原 照之(札幌市)
副会長 中岡 和樹(旭川市)
理事長 小林 久光(江別市)
事務局 豊田 秋雄(札幌市)
事務局次長 吉田 正博(札幌市)

山形県高齡剣友会

事務局長 千005-0013 札幌市南区真駒内緑町一丁目
TEL.〇一六-一五一五
豊田秋雄方
会長 板垣 隆
副会長 塩野 邦
副会長 丸山 弘
副会長 山下 喜
副会長 安部 美知雄
副会長 三條 貞夫
理事長 仁藤 雅夫
理事 荒井 英明
事務局次長 齋藤 英雄
常任理事 塚本 和子
常任理事 伊藤 祐紀
常任理事 金内 善治
常任理事 五十嵐 諒
常任理事 渡邊 一博
常任理事 千葉 徹
常任理事 大沼 幹子
常任理事 第六回山形紅花杯
高齡者剣道錬成大会を
十月二十一日
二十三日(日)開催します
先生方の参加をお待ちしております

宮城県高齡剣友会

顧問 千葉 和之
顧問 堀江 茂夫
顧問 宮武 征治
顧問 蛭田 實
副会長 瀧波 邦昭
副会長 柴田 和彦
副会長 佐藤 幸男
副会長 樋口 謙二
理事 井山 光男
理事 北澤 明敏
理事 西村 悦郎
理事 菅井 吉秀
理事 齋藤 正人
理事 遠藤 孝
理事 佐々木良継
理事 菅原 主昭
理事 布田 一雄
理事 大野 剛
理事 小原 久敏
理事 岩渕 英昭
事務局次長 小野寺尚夫
事務局 小山 正一

福島県高齡者剣友会

顧問 草野 吉四郎
顧問 小室 光夫
顧問 佐藤 健一
顧問 中山 節
顧問 石田 慶
顧問 高坂 克昭
顧問 渡邊 秀昭
顧問 久保 明敏
顧問 紺野 正義
顧問 山岸 正和
顧問 梅宮 正雄
顧問 松倉 弘夫
顧問 高木 成一
顧問 中村 公一
顧問 長谷川 弘子
顧問 林部 芳志
顧問 阿部 孝俊
顧問 阿曾 正裕
顧問 柴崎 昭
事務局次長 佐久間 昭

全日本高齡剣友会